

# FAC-TORY

製造業をもっと身近に、もっと面白く。

2025.5  
VOL.03

こうばが地域とつながる日



# オープンファクトリー 体験記



## 株式会社エムズコーポレーション



### なぜ、今“オープンファクトリー”...？ この取組みを始めたきっかけ

オープンファクトリーの取組みは、**金融機関**から「こんなん好きでしょ？」と**担当者**に紹介があったことから始まる。

2022年に四條畷市内へ本社を移転し、その翌年には、既にFactorISMの説明会に参加。実際に参加するのは、さらに翌年の2024年となったが、「**地域の人たちに知ってもらいたい**」「**製造業のイメージを変える**きっかけにして、**製造業で働く人を増やしたい**」との思いから取組みを開始した。



### 誰が、どうやって...？ この取組みをどのように進めた？

FactorISMへの参加決定後、社内の3名がコアメンバーとなって準備を進めた。コアメンバーは同じ部署ということもあり、FactorISM実行委員会の会議で持ち帰った内容を含め、**日常的にコミュニケーション**を取ることで準備は比較的円滑に進んだという。





見せる工場、魅せるものづくり

## オープンファクトリーで得た“発見”



オープンファクトリーを行うにあたって、当日の出欠を確認したところ、**積極的な参加**が多く、人員体制にはあまり苦慮することはなかったという。

当日はチームで担当する回を割り振り、**メンバーの苦手分野はチーム内で配慮**できるように調整することで、トラブルなく対応できたそうです。

### ものづくりに年齢なんて関係ない

オープンファクトリーでは、四條畷市PR大使の谷口智則さんが取組む「100にんのサンタクロース」プロジェクトをヒントに、子どもに「ものづくりが楽しい」と感じてもらえるようサンタクロースをつくるワークショップを実施。**子どもに重点を置いた企画だったが、幅広い世代からの参加**があった。当初は100人程度の参加を想定していたところ、**想定を上回る申込みがあり、急遽ワークショップのない社内ツアーを追加**することに。「想像以上にサンタ人気すごかった」と担当者は当時を振り返ります。

申込殺到のワークショップは、子どもたちはもちろん、「子どもが一生懸命がんばっている姿が見れた」と保護者からも大好評でした。また、「現場の仕事をしている姿も見てみたい」との声もあり、参加者からの声も参考に、今後の企画をブラッシュアップしていく予定とのことです。

### 製造業×商業のコラボレーション

四條畷市から2社が参加したFactorISM 2024では、市内のキッチンカー事業者がそれぞれの会社前に臨時出店しました。これも「**製造業だけでなく、さまざまな企業・団体とつながりたい**」「**イベントを通じて自分たちのことをもっと知ってもらいたい**」との思いから生まれた企画でした。



## オープンファクトリーで生まれた“つながり”

オープンファクトリーに参加したことで、市内や近隣のさまざまな技術を持った企業とつながり、相談できる関係が構築できただけでなく、「場所は知っているけど、何をしているのか分からない」といった地域の人ともつながることができたといいます。特に製造部門のスタッフは外部と関わる機会が少ないため、参加者と触れ合うことで、仕事に関する新たな気付きを得る貴重な機会になったようです。

### Next 「ものづくりの面白さ」を伝える “オープンファクトリー”のこれから

実はFactorISM実行委員会のなかで「四條畷市の参加企業の集客力がすごい！」と言われているそうです。株式会社エムズコーポレーションにも、初参加にもかかわらず2日間で176人が訪れ、「普段会えない四條畷の人と会えて楽しかった」と担当者は振り返ります。

今年も参加することが決まっており、「何かしたい」と思っている企業にとっては良い取組み。参加したことのない企業にもチャレンジしてほしい」と、ともに地域のものづくりを盛り上げる仲間が増えることを期待されていました。



FactorISM 2025 ～アトツギたちの文化祭～  
参加企業申込受付中

詳しくは検索／

FactorISM



### 株式会社エムズコーポレーション

1996年創業。業種を問わず新製品の試作品を作る会社。家電や車、バイク、自転車、文房具、スマートフォンなど、手掛ける商品は多岐にわたるが、社外秘としてプロジェクトを表に出せないことが多い。

2022年に本社を四條畷市西中野に移転。



MsJP\_OFFICIAL



ms.corporation.jp



msjp.gram

